

新年のご挨拶

NEW YEAR'S GREETINGS

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今般のコロナ禍において健保組合も事業の執行や運営に少なからず影響を受けています。昨年はコロナ禍の受診控えも収まり医療費等の保険給付費が増加傾向にあります。さらに、この感染症の影響による保険料収入の低迷の継続に加え、少子高齢化による生産年齢人口の減少と「団塊の世代」の高齢者医療制度への拠出金負担急増という構造的な課題もあり、依然深刻な状況が続いています。

このような状況ですが、当健康保険組合の加入事業所数は183社、被保険者数11,200人、ご家族を含めると加入者が約16,600人となっております、着実に成長しております。

今後とも、医療費の適正化とみなさまの健康づくりのために、事業所とも連携しながらより実効性のある保健事業に取り組んでまいります。

みなさまにおかれましては、健康診断は必

ず受診し、異常が見つかったら放置せず、治療の必要な方は早めに医療機関を受診いただく等、ひとりひとりが体調管理をおこない、健康を心がけていただきたく御願ひ申し上げます。

共済会では、コロナ禍による宿泊施設等の利用減少もありますが、各種補助券の申込、家庭常備薬斡旋助成の拡充、健康飲料の年2回斡旋など、引き続き皆さまのご要望を取り入れながら事業を実施してまいりますので、ご支援ご協力をよろしく願いいたします。本年も皆さま方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

北海道コンピュータ関連
産業健康保険組合

理事長 中村 真規

